

Zoo Zoom おびひろ

☆クイズ☆ **コンドル** のくちばしはどれでしょうか？



答えはコンドル舎に掲示しています

おびひろ動物園絵日記 パート②



モイロペリカンの『ペリ(左)』(オス・推定27歳以上)
『カン(右)』(メス・推定14歳以上)

モイロペリカンは大きなくちばしとのおど袋が特徴の大型の鳥類です。のおど袋は非常によく伸び、水が10ℓ入るといわれています。のおど袋には血管が通っていて、揺らすことで体温を下げる働きがあります。

おびひろ動物園情報誌『Zoo Zoom おびひろ』平成29年度夏号

発行日：平成29年7月1日

編集・発行：おびひろ動物園 〒080-0846 帯広市字緑ヶ丘2番地

TEL：0155-24-2437 E-mail：zoo@city.obihiro.hokkaido.jp

ホームページ：http://www.city.obihiro.hokkaido.jp/zoo/

ブログ：http://www.mytokachi.jp/bp/obihirozoo/

ブログ携帯版
はコチラから



知ってた？ 動物園の感染症対策

おびひろ動物園のなかにはエゾリスやエゾモモンガ、さまざまな野鳥など多くの野生動物がともに暮らしています。野生動物の体やフンの中には細菌や寄生虫などの病原体がある可能性があり、動物同士でうつる病気や動物から人にうつってしまう病気（人獣共通感染症）にかかることがあります。動物園ではこれらの感染症を防ぐ取り組みを行っています。

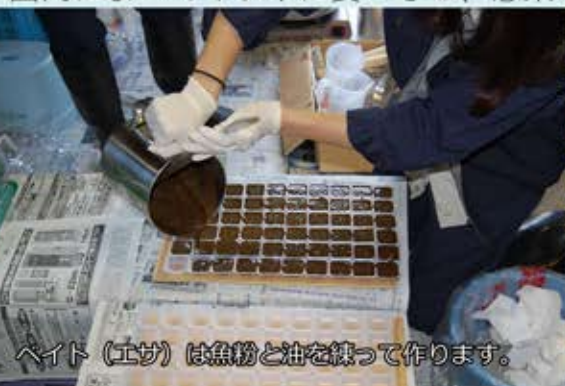
エキノコックス症対策

エキノコックス症とは…エキノコックスという名前の寄生虫による病気。通常、野ネズミの肝臓に寄生してそれを食べたイヌやキツネに感染し、フンとともに虫卵が排出される。虫卵で汚染された野菜や沢水を口にしたり虫卵で汚染された手指を介してまれに人の肝臓にも寄生することがある。

対策

キツネ侵入防止フェンス設置、駆虫薬入りペイト（エサ）散布

動物園のまわりをフェンスで囲い、キツネが入らないようにしています。しかし、完全には防げないため定期的に駆虫薬の入ったペイト（エサ）を園内にまいてキツネに食べさせ、感染率を下げる取り組みを行っています。



高病原性鳥インフルエンザ対策

高病原性鳥インフルエンザとは…A型インフルエンザウイルスの感染による家さんの病気のひとつです。野生のカモやハクチョウから感染することがあり、発症すると急死や食欲不振、呼吸器症状などを起こします。

対策

野鳥との接触防止のためのネット設置、一部の鳥類の展示中止・消毒など

※現在規制は緩和しています。

おびひろ動物園において現在まで高病原性鳥インフルエンザの発生はありません。



みんなにまもってほしいこと

- 野生動物や園内の飼育動物にさわらない
エサをあたえない
- 動物や排泄物、土にさわったら手を洗う

